

印西市
男女共同
参画通信
2023.1

GENDER EQUALITY LETTER

印西市男女共同参画通信



11/8 10:00-11:30 at ふれあい文化館
フォトグラファー・大河佳織氏をお招きし、前半は講師のお話、後半はわが子らしさの撮影タイム！親子総勢20名で、子ども達は歩き回ったり、ぐずってしまったりと自由に、和気あいあいと楽しみました。子どもが何に興味を持つのか？ハプニングもシャッターチャンス！男だから、女だから...ではなく、わが子らしさの発見と一緒に楽しむ子育てのマインドを学びました。
【参加者のこえ】「子供とのかけがえのない瞬間を少し余裕を持ってたくさん残していけたら」、「どんなことも受け止めてあげようと肩の荷が下りるような気持ちに」



私たちの保健室

女性の健康・権利講座

2023
01
NO.3

10/16 14:00-16:30 at イオンモール
2022年3月27日に行われたオンライン講座「#私たちの保健室」。今回は規模も内容もパワーアップしてイオンモールのイオンホールで開催しました！講師は市民活動団体ShakeHands。来場者は73人！生理用品の実験ワークショップでは、さまざまな種類の生理用品に触れてみたり、吸水量を確認してみたり。からだに関する絵本の展示、日々の活動や自分の身体を守るためのパネル展示がありました。



育児休業 の制度

が変わりました。

希望に応じて仕事と家庭を両立
できる社会を目指して



令和3年6月に育児・介護休業法が改正され、
令和4年4月より3段階で施行されています。

令和4年4月から

- ・ 育休取得しやすい雇用環境整備
- ・ 個別周知・意向確認の措置の義務化
- ・ 有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和

令和5年4月から

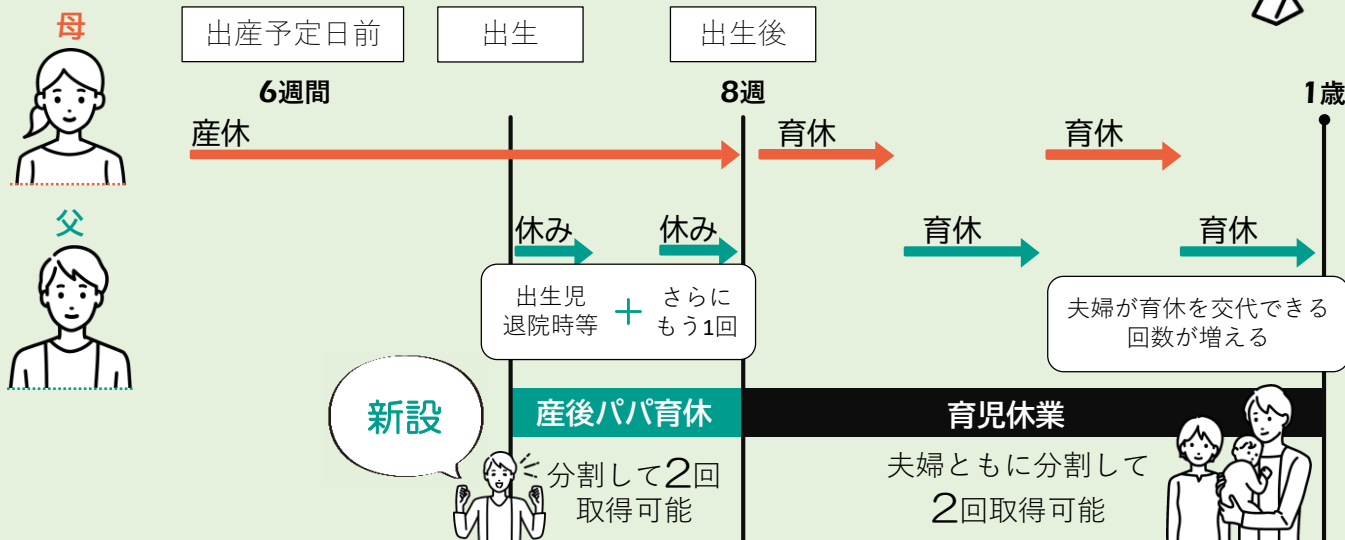
- ・ 育児休業取得状況の公表義務化

令和4年10月から

産後パパ育休の創設・育児休業の分割取得 (出生時育児休業)



例



産後パパ育休

産後8週間以内に4週間まで休暇を取得できます。分割して2回取得可能なため、これまでより柔軟に取得しやすくなりました。

育児休業の分割取得

原則1回の取得から2回に分割取得可能となりました。パートナーの職場復帰、保育園の入所のタイミング……相談して制度を活用しましょう。

CHECK!



詳細は
厚生労働省
HPへ

職場での アンコンシャス バイアス について考えてみる



2021年内閣府男女共同参画局
「性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)
に関する調査研究」

ワークライフバランスを目指して、制度を活用するにも、職場や家庭、周りの人々の理解が必要です。

アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)を乗り越え、責任を分かち合い、協力しながら最良の選択を選び取っていきましょう。

共働きでも男性は
家庭より仕事を優先するべき?

『育児のために休暇を取得したら、妻の父親に「男はそんなもの取らない」的なことを言われた』
「男性は仕事をして家計を支えるべき」など、女性より男性がこれらの項目の「そう思う計」が高い傾向です。男性は一家の大黒柱として稼がねばならないという固定観念「大黒柱バイアス」があり、周囲からの期待・プレッシャー、自信の意識から家庭責任を果たすことを阻害しているのではないのでしょうか。

育児期間中の女性は
重要な仕事を担当すべきでない?

育児中だからといって、女性が重要な仕事を担えないわけではありません。もちろん配慮することは大切ですが、本人と十分話し合わず決めつけて役割を与えないのは、勝手な思い込みであり、過剰な配慮だといえます。女性の仕事への意欲を引き出すには、このような思い込みを排除し、まずはしっかり話し合うことが大切です。